

# はぼろ

議会だより

# ピツシリ

第121号

2022



4.28



## 天売高校入学おめでとう

### 予算委員会 賛成6・反対4で可決へ

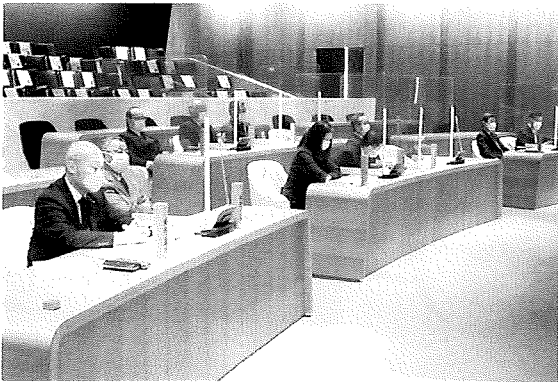
- 新年度予算決定（定例会・臨時会）・・・2～3
- 53回にもおよぶ活発な質疑（予算特別委員会）・・・4～7
- 6名の議員が町政をたずね（一般質問）・・・8～13
- 常任委員会報告（総務・文教）・コロナ対策特別・・・14～15
- 天売複合化施設、建設2年延期へ（公共施設調査）・・・16

「天売高校7名の新入生と校舎」（天売高校・4月9日撮影）

●発行／北海道羽幌町議会 ●編集／広報広聴常任委員会

〒078-4198 北海道苫前郡羽幌町南町1番地の1 TEL (0164) 68-7011 FAX (0164) 62-1278

# 令和4年 第3回定例会



本議会は令和4年3月8日から17日までの10日間の会期で開かれ、15日からは予算特別委員会が行われた。今回は報告1件、同意1件、議案20件（条例案5件、補正予算案7件、新年度予算8件）、発議3件が審議され、提案どおり可決された。一般質問は6名（7件）であった。

## 町政 執行方針

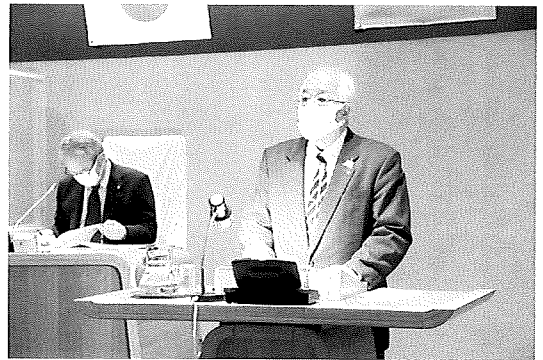
我が町の未来を皆様と共に切り開く  
町民・議会の理解と協力を心から願う

# 「健全な行財政運営」を維持したまちへ

- 賛成者（7名）  
金木・平山・阿部・船本・逢坂・舟見・村田
- ×反対者（3名）  
磯野・工藤・小寺

●「令和4年度羽幌町一般会計予算」は、起立採決により、賛成多数で可決された。

【新年度予算（案）】  
予算特別委員会審査報告では原案のとおり可決すべきとの報告があつたが、「異議があり」の発言があり、起立採決となつた。※討論は省略。

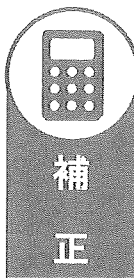


令和4年度の町政執行方針を語る駒井町長

●「令和4年度羽幌町特別会計予算」は、全議員の賛成により全て可決された。

### 【条例改正】

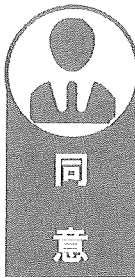
●「羽幌町総合体育館の設置及び管理に関する条例」は令和4年度も使用料の緩和措置期間を延長するため改正する。



### 【債務負担行為の補正】

いきいき交流センター（はばる温泉サンセットプラザ）の指定管理料の令和4年度から今後4年間、年間1800万円増額するために補正を行った。

変更前 2億1600万円  
変更後 2億8800万円  
指定管理料は令和3年度までは年間2400万円。令和4年度より年間4200万円になる。



羽幌町監査委員の任期満了に伴い、鈴木典生氏の再任を同意。

## 臨時会

【1月14日開催】

第1回臨時会 流会

※議員及び町理事者が新型コロナウイルス感染症のPCR検査対象者となったが結果が出ていないため、議会開催の定数を満たさないことから流会となった。

【2月4日開催】

第2回臨時会

【専決処分の報告】

予算の総額に歳入歳出2億2958万円を増額し、72億673万円となった。

【主な補正内容】

・住民税非課税世帯臨時特別給付事業 1億4434万円

・子育て世帯への臨時特別給付金事業 4428万円  
（子ども1人に5万円支給）

《地方創生臨時交付金事業》  
消費活性化対策事業 3485万円

（全町民へ1人5千円分のクーポン配布※2月に実施）  
【一般会計補正予算】

・除排雪事業 6663万円  
（降雪量が多く、除排雪費が不足することから増額）

# 天売複合化施設整備延期で賛否が分かれる

予算総額は **96億2900万円**

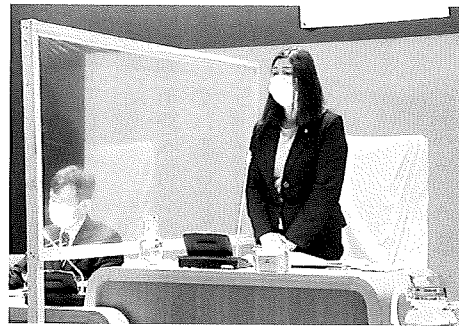
一般会計 70億8200万円  
特別会計 25億4700万円

令和4年度各会計予算は、予算特別委員会において慎重に審議を行った。一般会計、特別会計合わせて前年対比3億500万円（3.3%）増額の96億2900万円となり、全て原案のとおり、本会議で可決された。

会計名	令和4年度予算額	前年度予算額（補正前）	前年対比	採決結果	
一般会計	70億8200万円	67億2000万円	5.4%	賛成多数で可決	
特別会計	国民健康保険事業	8億9300万円	8億9400万円	▲0.1%	全員賛成
	後期高齢者医療	1億4700万円	1億4300万円	2.8%	全員賛成
	介護保険事業	10億4700万円	10億9500万円	▲4.4%	全員賛成
	下水道事業	3億9600万円	4億6000万円	▲2.5%	全員賛成
	簡易水道事業	4700万円	4900万円	▲4.1%	全員賛成
	港湾上屋事業	1700万円	1700万円	0.0%	全員賛成
合計	96億2900万円	93億2400万円	3.3%	-	

## 予算委員会

予算特別委員会では、2日間で各事業に対し、計53回の活発な質疑が行われた。



予算特別委員会 平山美知子委員長

予算特別委員会にて一般会計・賛成6対反対4賛否分かれ、賛成多数で可決へ

【討論内容】※要約したもの

×反対討論（阿部議員）

当初予算に天売複合化施設建設事業が含まれておらず、2年先送りになった。

○賛成討論（逢坂議員）

地域経済の振興やコロナ対策などの身近な社会的な危機を乗り切っていく事が大事。

×反対討論（磯野議員）

島民の怒りと落胆、住民との約束を守ること、議員として議決に対する責任がある。

○賛成討論（村田議員）

天売複合化施設の遅延の責任は町長にある。しかし否決で他に遅延が起きては困る。

×反対討論（工藤議員）

2年の延期は委員会も島民も納得していない。町長は申し訳ないという姿ではない。

○賛成討論（森議員）

町長には猛省していただきたい。新最終処分場の工期が遅れることで想像以上のことが起こる危険性がある。

×反対討論（小寺議員）

協議や説明を行い、理解を得るべき。事業内容を把握していないとの発言があった。

○賛成討論（船本議員）

否決することで全部の事業に影響がある。町長は特にトップとして反省すべき。

■一般会計予算（案）採決

○賛成者（6名）

金木・船本・逢坂・舟見・村田・森

×反対者（4名）

磯野・阿部・工藤・小寺

※賛成多数可決され、本会議へ

◎令和4年度主な事業と予算  
※抜粋したもの（千円未満切り捨て）

・町有施設解体事業 2092万円

・旧曙小学校校舎解体

・都市間交流事業 106万円

・町長選挙事業 598万円

・衛生施設組合負担金事業 3億11万円

・公営住宅建設事業 1億3526万円

・幸町団地2棟4戸建設

・羽幌港荷捌き地整備事業 3032万円

・（ホタテ増養殖作業小屋背後地の舗装整備事業への支援）

・スポーツ公園施設管理事業 1億2397万円

・（陸上競技場改修工事等）

・総合体育館改修事業 1億5125万円

・（外部、屋上、街灯等）

・学校施設管理事業 670万円

・（焼尻小中学校耐力調査）

# 令和4年度予算審査

3月15～16日開催 予算特別委員会

新年度の予算案について、3月定例会の中で予算特別委員会（平山美知子委員長）を設置し、予算審査が行われ、賛成多数で承認されました。その審査質疑の概要を掲載します。

## 総務費

### 民放ラジオ難聴対策事業

【Q】予算額が3年度より増えた理由はなぜか。

【地域振興課長】毎年工事内容が違っていて、今年は同期装置の更新工事のため増額予算になった。

### 人事評価事業

【Q】この事業の目的は。

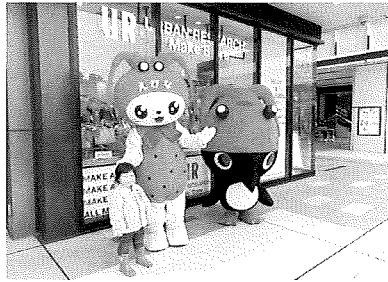
【総務課長】現在の運用としては、職員が計画した業務の目標達成の把握と、指導改善等に活用している。

### 都市間交流事業

【Q】事業の内容と羽幌町民への効果は。

【地域振興課長】海老名市で行われる市民まつり、商工フェアに参加し、羽幌名産品等の宣伝を兼ねて、交流を図っている。

効果については観光案内等もしているので、町民に対しても還元できると考えている。



海老名市での観光イベント

### 移住定住促進事業

【Q】移住を促進させる呼び込み方法は。

【地域振興課長】都市部へ出展し個別に相談を受けて、住環境や羽幌の魅力等も伝え実現に向けて実施している。

【Q】移住定住の実績は。

【地域振興課長】直接的な実績はないが毎年数人から相談を受けている。

### 空き家対策事業

【Q】3年度の実績は。

【町民課長】改修が7件、解体が33件で合計40件、補助額は197.3万円。

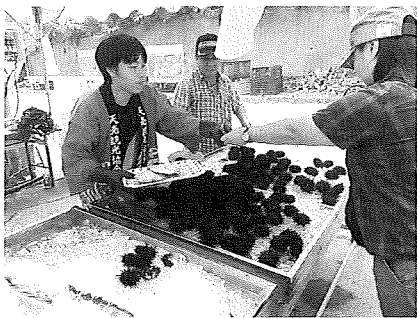
【Q】この事業は町民の利用度も高いので、4年度においても申請が予算を超えるときには補正で対応するのか。

【町民課長】申請の状況を見極めたうえで検討していく。

### 離島魅力発信事業

【Q】離島を含めた羽幌町に観光客を呼び込むために、町の魅力をどのように発信していくのか。

【町長】離島振興の重要性は理解している。私も名刺の裏に天売と焼尻の写真を載せていて都市部へ行った時には宣伝をしているし、この事業においても観光の促進を図っていく。



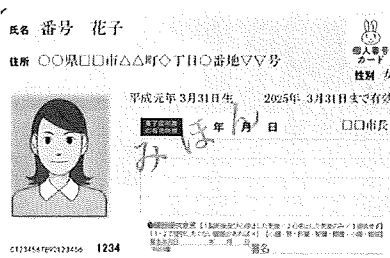
天売ウニまつり

### マイナンバーカード

#### 普及促進事業

【Q】現在の普及状況と周知はどのようになっているか。

【町民課長】3月1日現在で2216枚の交付で33.3%となっている。周知については町の広報とホームページで行っており、今後も継続していく。



マイナンバーカード

【Q】マイナンバーカードは健康保険証の代替えになるとテレビで放送しているが町内でも使えるようになるのか。

【健康支援課長】国では進めているが町村の病院で利用できるかについては将来的なものと考えている。

### 循環バス運行事業

【Q】ほっと号の便を廃止

し、一便を増便する経緯は。

【町民課長】現在の4便の利用が減っていることで、町内の商店など利用客の意見等を参考にして協議をした結果、午前10時発を2便として運行することとした。

【Q】今後一年間の便ごとの利用状況などを精査し町民の利便性に考慮した運行をするべきと思うが。

【町民課長】運行状況をみて分析をしていく。



町内循環バスほっと号

### 固定資産税標準

#### 宅地鑑定評価事業

【Q】事業の目的と内容は。

【財務課長】3年ごとに評価替えをする準備作業である。

【Q】予算が330万円と大きい職員ではできないのか。

【財務課長】資格を持った事業者に鑑定評価してもらう。

## 地方バス通学

### 定期運賃補助事業

【Q】事業の実施内容は。  
【町民課長】留萌・苫前・遠別の高校に通学する、町内に在住する生徒に対して、生徒13名分のバス運賃を補助する事業で、補助率は15%としている。

【Q】教育費では町外から羽幌高校に通学する生徒の保護者には、バス運賃の全額が補助されている。同じ補助率にすべきだと思うが。  
【町長】制度の内容を精査し担当課と検討する。

## 離島航路利用促進事業

【Q】令和元年度まで実施していた、高速船料金割引に係る運賃減収分の差額を補助する制度で今回の予算には載っていないが、高速船の料金は高いので割引による観光客の誘致には効果があると考え。再度事業化をして観光客の増加につなげる考えはないか。  
【町民課長】関係機関からの理解が得られなかったことと、費用対効果等を考慮した上で予算化しなかった。

## 離島航路欠損補助事業

【Q】参考のために過去3年間の町の補助額は。

【町民課長】元年度が4150万円、2年度が3650万円、3年度が4740万円。

【Q】6300万円の予算算定方法はどうか決めているか。

【町民課長】令和2年10月から3年9月までの損益2億円に対して算定している。

【Q】それであれば町の補助額は5000万円になるはずだが、もし国・道・町との算定基準が守られていないなら関係機関に町長自ら出向いて町としての主張をはつきり述べて要望するべきと思うが。  
【町長】国・道の補助規定を精査し検討していく。



離島就航のフェリーおろろん

## 民生費

### 少子化次世代対策事業

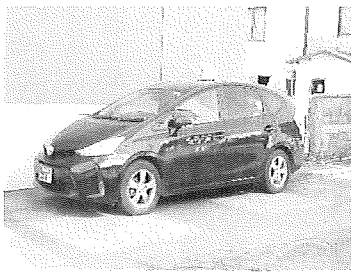
【Q】就学前子育て支援審議会は何名の構成か。また審議する内容と目的は。

【福祉課長】幼稚園・小学校・中学校の代表や保護者など11名で構成し、子育て計画策定時や変更時などに審議するものである。

### 高齢者福祉ハイヤー事業

【Q】予算増になった理由は。  
【福祉課長】80歳以上の対象者が増えることにより予算増になった。

【Q】乗車券の枚数を増やす考えはないのか。  
【福祉課長】例年の枚数で事業を進める。



利用されているハイヤー

### 保育士等処遇改善

【Q】介護・福祉・保育等の

施設に勤務する従業員の処遇改善をするための補助と聞いたが、賃金として従業員に的確に支払われる仕組みなのか。

【福祉課長】事業所から提出される、引き上げた分の明細等を基に補助するものであり、賃金に充当されるものと考えている。

### 新生児「夢のフトン」等プレゼント事業

【Q】令和3年度の実績は。  
【福祉課長】22名の出産に対して21名にプレゼントした。

【Q】今年は何組制作するか。  
【福祉課長】布団20組、マットは10組制作した。



焼尻めん羊のベビー布団

【Q】お母さん方の意見を聞く、おむつ代やミルク代に費用が掛かるので、めん羊の布団をもらってもうれしくないので意見が多い。町はどの

ように考えているか。

【町長】子育て支援の要望はいろいろ聞いているが、この制度は、新生児の誕生祝いとして地元産の焼尻めん羊のPRも兼ねて実施した経緯があるので次年度も実施していく。

## 衛生費

### 霊園施設管理事業

【Q】園内の道路補修は常に整備するべきだが4年度の工事はその部分か。  
【町民課長】霊園内通路の排水設備を補修する。

【Q】無縁仏保管体制は。  
【町民課長】無縁仏は3体あって、保管方法は関係法令を調べて係で準備を進めている。

### 二次救急医療体制確保事業

【Q】道立羽幌病院も二次医療を担っているが、このまま何もしなければ将来的に診療所になるのではないかと危惧している。管内中北部の拠点病院を維持する強い意志をもって、町長自ら北海道に要望すべきと思うが。  
【町長】大変難しい話だと思っている。道に対しては現状の課題をお願いしていく。

## 商工費

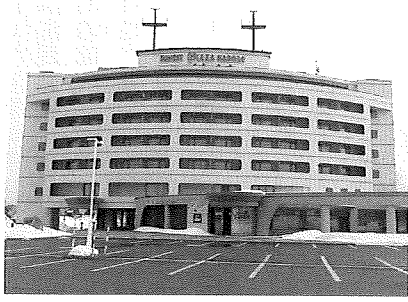
### サンセットプラザ指定管理料

【Q】いきいき交流センターの指定管理者と交わす協定の内容は。

【商工観光課長】基本協定で基本的なこと、年次協定で具体的なことを取り決める。指定管理料の金額をどちらの協定に盛り込むか、協議していく予定。

【Q】協定に盛り込むと固定化されることになるのではないかと。債務負担行為の議決で担保されるはずではないか。

【町長】事業者が安心したいのかも。コロナ禍でも繁盛すれば管理料が変わるのかなど、内容を協議していく。



サンセットプラザ

【Q】新たな管理料を新年度予算に組み入れることはでき

なかったのか。

【副町長】まずは債務負担行為に組んで確定させた後に、予算計上する考えであったので、予算書作成時には間に合わなかった。

サンセットプラザ自動ドア改修  
【Q】自動ドア改修工事はいつごろか。

【商工観光課長】5月ごろに契約し、工期は秋ごろまでと予定している。



サンセットプラザ（正面玄関）

### 中小企業者持続化支援

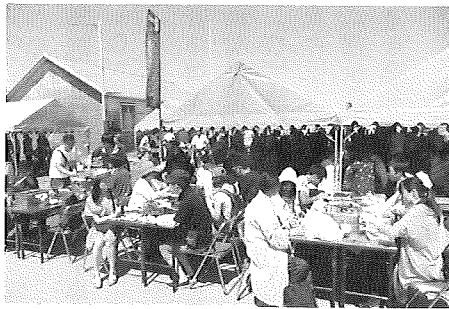
【Q】商店の看板取り替えなど、広く活用できるように改善すべきではないか。

【商工観光課長】収益の増加が見込まれるような改修に適用される事業。単に取り替えるだけの適用は難しい。

### ウニフェア・めん羊フェア

【Q】これまでのウニまつり、めん羊まつりの名称が「フェア」に変わった。その理由や考え方は。

【商工観光課長】この2年間は中止となったが、次年度にはコロナ禍であっても開催可能な形態を追求し、名称も変更して実施したい。



焼尻めん羊まつり（2018年）

### 甘えびまつり事業

【Q】まつりの開催に向けて、何か考えていることは。

【商工観光課長】1カ所に大勢集まることはできないというところで、町中の事業者を回ってもらうスタンプラリーやフォトコンテスト、キッチンカーを呼ぶなどを考えている。

### バラ園施設管理

【Q】バラ園の苗や土壌は更新時期にきていると思うが。

【商工観光課長】更新は随時行っている。今年度、管理人も代わり、整備計画を検討している。

### 観光誘客推進事業

【Q】実績は。

【商工観光課長】主に札幌圏で行うPR事業に参加しているが、今年度は「どさんこプラザ」1件のみ。例年であれば14～15件の事業に参加している。

【Q】新しいPRの方法として、町公式のユーチューブチャンネルを作ってみてはどうか。

【町長】担当課と相談し、検討を進めたい。

### ビーチバレー大会補助

【Q】羽幌町のチーム参加が少なく、観客にも町民はほとんど見当たらない。事業効果の見直しをしてもいいのでは。

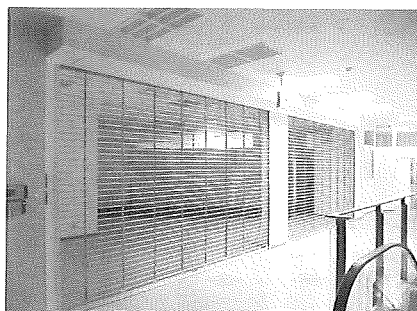
【商工観光課長】実行委員会からの要望があり実施している。羽幌高校のバレー部など、積極的に参加しており、集客のための事業として実施して

いきたい。

### ハートタウンの空き店舗

【Q】2階に空いたままの店舗スペースの利用は。

【商工観光課長】以前から活用方法を考えているが、コロナ禍の影響もあり、先送りとなっている。なるべく早く手を付けていきたい。固定的でも短期的でも利用してもらいたい。



ハートタウン2階の空き店舗

### 移住就業支援事業

【Q】これまでの状況、条件は。

【商工観光課長】過去3年間実績はない。国が行う事業として、東京圏からの移住者が対象で、道のマッチングサイトに登録されている法人へ支出する事業である。

## 土木費

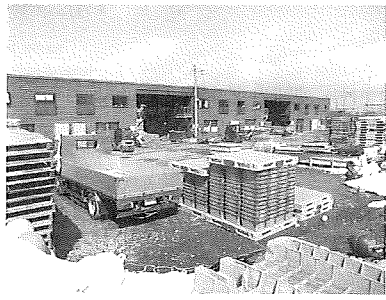
### 羽幌港荷さばき地整備

【Q】ホタテ作業小屋背後地の舗装整備に事業者、利用者の負担はあるのか。

【農林水産課長】漁協が事業主体で事業費が抑えられ、工事も作業中に行われる関係から柔軟に対応できる。費用は全額町からの補助となる。

【Q】背後地以外の補修や改修は。

【農林水産課長】4年度の整備が終了した後、さらに改修が必要かどうか、漁協と協議する。



ホタテ作業小屋の背後地

## 消防費

### WEBハザードマップ

【Q】現在のものとの違いは。  
【総務課長】町民の避難行動

の一助となるよう、どこにいてもいち早く情報が入手できるGIS情報を活用したWEBサービスを提供するもの。現在の紙媒体のハザードマップのWEB版を構築する。道路地図などと連動させ、可視化される。

GISとは：地理情報システム。地理的位置を手がかりに位置に関する情報をもったデータを総合的に管理・加工し、視覚的に表示し、高度な分析や迅速な判断を可能にする。

### 防災情報伝達システム

【Q】詳細な情報がたくさん入ってくるが、ゴミやフェリーの情報など分類し、必要な情報を選択して受けられるよう、改善できないか。

【総務課長】お知らせと防災情報と、単純明快にしようと検討してきた。

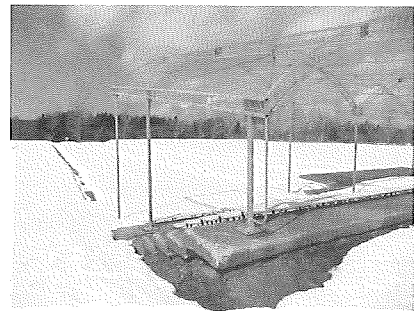
## 教育費

### 陸上競技場改修工事

【Q】陸上競技場以外の改修等は。

【社会教育課長】4年度では野球場の備品購入やトイレの整備費もあるが、大きくは陸

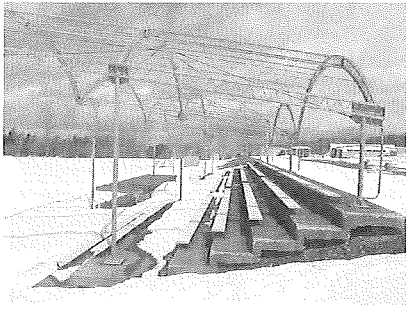
上競技場の改修。その後の整備については、まだ計画はないが、将来的な課題である。



陸上競技場

【Q】改修目的として、トラックの公認コース化は考えていないのか。

【社会教育課長】考えていない。劣化した競技場を修復するための工事である。地元業者で対応できる工事と考えている。

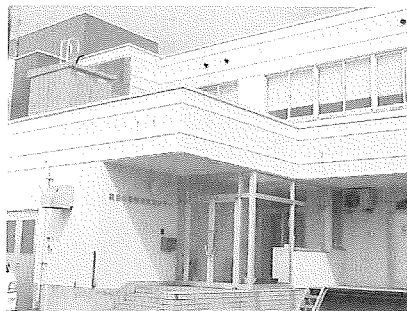


陸上競技場のスタンド

### 学校給食費公会計化

【Q】公会計化への移行の準備状況、給食費未払い分の対応など、どうか。

【学校管理課長】給食申し込み、口座振り替えの手続きなど徐々に進んでおり、準備は整いつつある。現在の未払い分については、今の私会計のうちに収めていただくよう通告し、今後のお知らせと併せて通知しているところ。



学校給食センター

### 社会科副読本更新

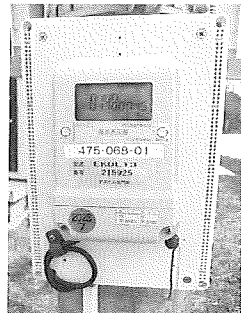
【Q】可能であればiPadなどで見られるよう、デジタル化の検討をしてみようか。

【学校管理課長】小学校3・4年生が対象で、冊子で作る予定である。教科書のデジタル化が文科省でも検討されているところであり、状況をみて考えていきたい。

## 水道事業

### 量水器取替・検針委託

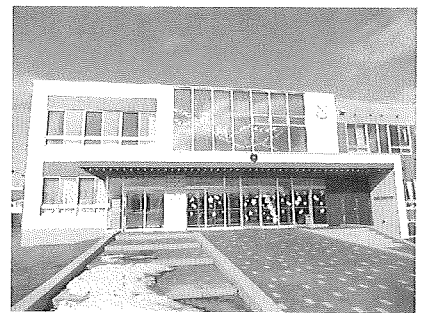
【Q】無線式の量水器を導入すれば人件費や遠距離世帯の検針など、検針委託料の軽減化になるのではないか。



住宅の水道メーター

### 【上下水道課長】スマートメ

ーターと呼ばれるもので、他の自治体では試験的に導入しているところもあるが、価格も高く、月々のお知らせにも郵送料がかかる。課内で検討している。



羽幌小学校

平山美知子 議員



# 島民説明会の結果は



## 答 説明を受けてもらう事ができなかった



一般質問  
音声配信

### 天売複合化施設の 計画年度の変更

**問** 2月17日に公共施設調査研究特別委員会で、公共施設における整備年度の一部変更として、天売複合化施設の計画変更が説明された。整備年度が2年先送りの、令和6〜7年度となっている。この施設は島民にとって待ちに待った施設であり、簡単に理解されるか疑問に思う。3月2日の委員会で、2月18日に島民説明会を実施し、「島民から理解を得られなかったが、財源の問題もあり予定通り2年先送りしていきたい」と説明があった。なぜ特別委員会への説明が遅くなったのか。

**答** 「新一般廃棄物処理施設整備事業」において年度ごとの事業費の割合が大きく変更となることが昨年末に判明し、衛生施設組合側の事務処理や日程調整の関係から、委員会開催が2月17日となった。

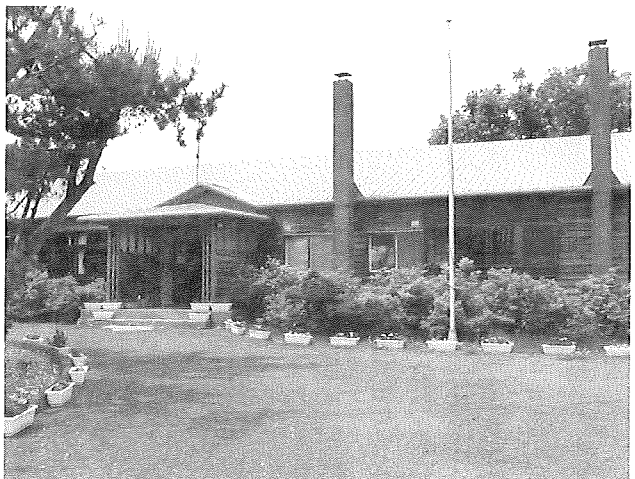
**問** 工期の遅れが原因で財源確保問題となり、羽

幌町の事業計画の変更がされる現状となったことは大きな問題であり、一連の経緯については町長としての責任もあるのではないかと。議会の意見や想い等関係なく計画を進めていくことは議会軽視としか受け止められない。

ういう説明は聞かれないという事で進行が止まった。  
**問** 理解をしないのではなく「怒り」の表れではないのか。  
**答** 島民の方には「怒り」を持っている人もいると感じた。  
**問** 平成30年10月に島民から請願書が出されている。集約される各施設の老朽化が島民の命の危険にもつながる不安の意味が含まれている。島民の「怒り」を重く受け止め



天売ちびっこランド



天売高校

てほしい。説明もできなくて帰ってきたということとは、島民軽視であり許されることではない。

**答** 残念に思うのはそこで発言、説明を拒まれたので致し方ないと思っ

**問** 今後どのように理解を求めていくのか。

**答** 町の広報誌、ホームページ、機会があれば島へ行って説明したい。

**問** 島民の理解を得ることなく計画変更を進めて行くことは住民サービス

の低下にもつながり、町長への信頼が薄れていくのではないかと。信頼を損なうことなく羽幌町のトップとして、また責任者として計画変更が令和6〜7年度ありきではなく、財源確保に向け各関係機関等へ足を運び、汗を流していただき、一日も早い完成の実現を目指していただきたい。

**答** 財源確保に向け、日程調整をして各関係部署へ行きたい。



阿部 和也 議員



# 財源確保の見込みが甘い



一般質問  
音声配信

## 答 不徳の致すところ

### 商工業振興

**問** 羽幌町における商工業の位置付けは。

**答** 商工業については、地域の日常生活において欠かせない産業の一つであるとともに、雇用の受け皿などの役割を担っているものと認識している。  
**問** 町政執行方針に商工会や関係機関との連携を密にするところがあるが、商工会からの要望等に対して、これまでどのように対応してきたのか。  
**答** これまでも商工会からの要望等に対しても、

各種制度を創設するなど支援してきた。

**問** 商工業者に対して、事業継続やアフターコロナ

を見据えた商工業の振興策、支援策について、どのように考えているのか。  
**答** 必要に応じて既存制度の見直し等も含め、商工会等と協議していく中で検討していきたい。  
**問** 飲食店関係者からは嘆願書も出された。既存制度の見直しが求められているわけではない。  
**答** その辺も含めて商工会と協議していく。

### 天売複合化施設

**問** 天売複合化施設については、計画は変更せず

に肅々と事業を実施すべきだと考えるが、行政運営として今回の2年先送りについては適切な判断だったのか。  
**答** 現在、羽幌町外2町村衛生施設組合が実施している、新一般廃棄物処理施設整備事業において、工事着工が遅れたことから、年度ごとの事業費の割合が大きく変更となる。今後の財政運営に大きな影響を及ぼすことから、今後も安定した町民サービスの提供を維持していくためには、2年先送りが必要と判断した。  
**問** その財源の確保については、町の今後行われる事業と衛生施設組合での対応について、両方をにらみながら考えるべきではなかったのか。  
**答** 今、実施しないとゴミの行き場所がなくなるので、まずは施設整備を実施しなければと判断した。  
**問** 工事の着工が遅れた段階で、早めに手を打つ

### 羽幌町外2町村衛生施設組合 (きらりサイクル工房)



べきであり、その見込みが甘かったのでは。

**問** 見込みが甘かったと言われれば答弁のしようもなく、不徳の致すところである。

**問** 建築資材高騰により、2年先送りのことで、さらなる財政負担は生じないのか。

**答** 事業費全体の抑制の可能性を探りつつ、財政運営に大きな影響が出ないよう調整を行っていき

**問** 両島同時進行での工

事が順調に進むとは考えにくい対策はあるのか。

**答** 一つ目が作業人員の確保。外部からの協力が必要だと考えるが、地元業者で対応可能な部分については、可能な限り地元業者で。二つ目は資材等の運搬。これについては、台船の活用といった対策を考えている。

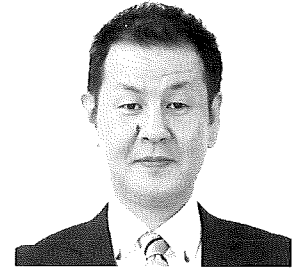
**問** 過去に両島同時での大型工事の実績は。

**答** 過去に両島同時での、大型工事の実績はないものと記憶する。



今年1月には飲食店関係者からコロナウイルス感染拡大の影響による支援等の嘆願書が出された

小寺 光一 議員



# 複合施設整備延期で信頼関係は

## 答 不安や不信感を与える結果となった



一般質問  
音声配信

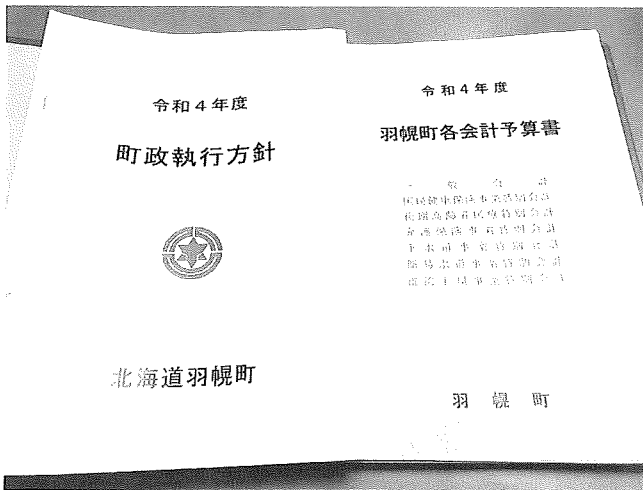
町政執行方針と  
予算査定は

現時点での町の重要課題とその課題を解決していく具体的な手法は。

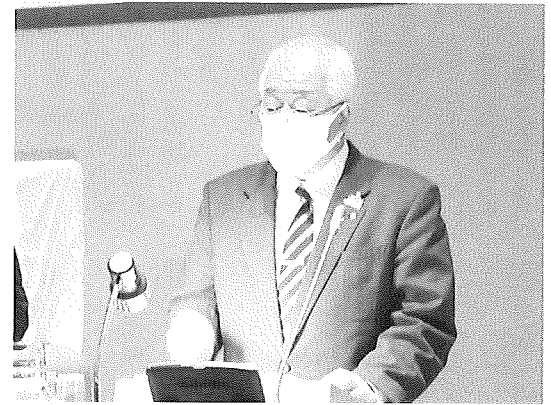
**問** 第7次総合振興計画に掲げる7つに分類した各分野が充実及び振興発展することが重要と認識している。具体的な手法は令和4年度予算に沿って各業務に取り組んでいく。**問** それは課題ではない。町の重要課題は。**答** 答弁したようにそれが重要だと認識している。

**問** 答弁になってない。現時点での課題は。

**答** 今後の新たな社会情勢におけるわが町の未来を共に切り開いていくことを課題としている。**問** 総合振興計画と新年度事業や予算の関係は。**答** 長期的目標を踏まえ、緊急性等を考慮し、限りある財源の中で編成した。**問** 天売複合化施設が予算化されなかったことでの町民や島民への影響、町民との信頼関係をどのように捉えているのか。



令和4年度 町政執行方針と羽幌町各会計予算書



令和4年度 町政執行方針を述べる駒井町長

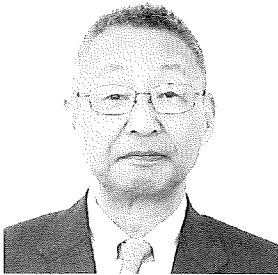
**問** 施設の老朽化などに対する不安、また町政執行に對し不信感を与える結果となった。島での説明会でお詫びを申し上げた。**問** 長年予算要求している議会のインターネット中継は予算化されずにいるが。**答** 議会や行政の考え、方向性の情報提供に支障がなく、緊急性が高い事業ではない。**問** 議会との協議の場はなぜ開かれないのか。**答** 協議の場があっても平行線をたどることが想定される。感染症対策や、

日々発生する業務への対応もあり、先送りした。**問** いかにも町民のニーズに應えるかという話し合いの機会を作るべき。**答** 答弁したように変わりが無い。理解してほしい。**問** 緊急性の高い事業とはどんな事業なのか。**答** 新一般廃棄物処理施設は、一番優先している。**問** 天売ウニフェアや焼尻めん羊フェアは、本当に緊急性がある事業なのか。**答** 観光をメインとした島の事業なので、必要な事業と考えている。

**問** 「健全な財政運営」達成のための客観的な数値目標や取り組みとは。**答** 客観的な数値目標は設定していない。健全な財政運営を維持するための取組みを継続していく。**問** 「初心を忘れず、誠実に、透明で公正、公平な信頼の高い町政運営に努める」具体的な内容、基準は。**答** 具体的な内容、基準というものは無い。このような考え方に基づいて町政運営を努めていくこと。**問** 中身の伴わないキャッチコピーなのか。**答** 答弁した通り。**意見** 課長の答弁ではなく、町長が答えてほしい。**問** 最後に令和4年度に向けて、町長の思いは。**答** 財政の健全化を目指して進めていきたい。**議会一般質問で初の「反問」を使う**  
町長ほか説明員は議員の質疑への明確な答弁を果たすため、議員に対し質疑内容の論点及び争点について確認を行う反問ができる。  
(会議規則より)

磯野

直議員



# 約束を果たせなかった責任は

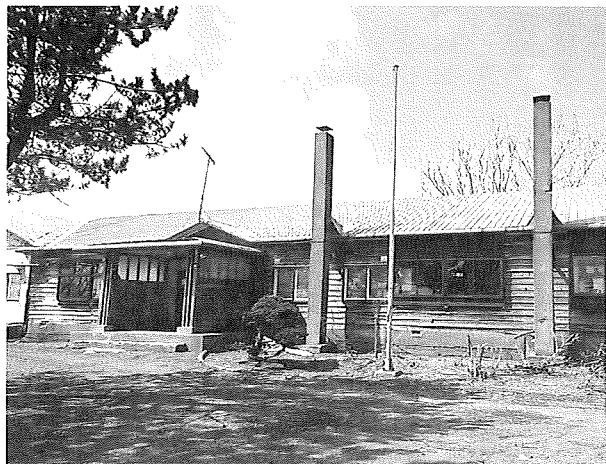


一般質問  
音声配信

## 答 理解されるよう説明責任を果たしたい

### 天売複合化施設建設 事業の整備年度変更

**問** 先に開かれた公共施設調査研究特別委員会において、羽幌町外2町村衛生施設組合で行っている整備事業の着工が遅れたことから、令和5年度の本町の負担額が大幅な増加が予想され、同年度に実施する天売複合施設事業を令和6年度以降に先送りしたい旨の説明があった。この複合施設については、天売高校の建て替えについて長年にわたる地元からの要望を受け、研修センターなどを含む複合施設とする整備計画案が示された。議会も了承し本年度関連工事が始まり、島民も完成を期待していたが突然行政側から整備年度の変更が提示された。この計画については過去にも突然理事者から計画変更案が示された経緯がある。それに対し島民から計画通りに進めてほしい旨の請願書が出され議会もそれを議決した経緯がある。もとよりこのような結果を



昭和38年建設の天売高校の校舎

招いたのは町理事者の議会対応の不手際であることは明らかで、その結果島民の思いを無視し議会をもないがしろにするこのようなやり方は断じて理解されるものではない。今後島民にはどのようなようにして理解を得るのか。

**答** 当初の計画通りに進めた場合、今後の財政運営への影響が大きいことから、安定した町民サービスを維持していくためには複合化施設の2年延期が必要と判断した。今後その検討経過を含め、丁寧な説明を行っていく。



複合化予定だった天売ちびっこランド

**問** このまま計画を進めると財政運営が厳しくなるという結果については理解する。そこに至った原因は何だったのか。責任は誰にあるのか。

**答** そこは衛生施設組合議会の決定なので、天売複合施設とは直接関係なく、ここで申し上げるわけにはいかない。

るのか。

**答** 私が組合長なので組合長としての責任はあるうかと思う。

**問** 理事者の衛生施設組合議会対応の不手際で起きた結果の尻ぬぐいを、なぜ天売の人がしなければならぬのか。

**答** 一般廃棄物処理施設と天売複合施設を同時に行うことは、財政的に難しいことからやむを得ずこつこつ結論に至った。

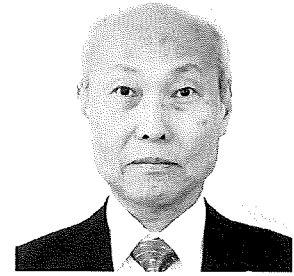
**問** 安定した町民サービスの提供を維持していくためこつこつ判断に至ったとあるが、これを認めないと町民サービスが低下するぞ、という脅しに聞こえるが。

**答** 受け取る方の考え方によるが、日常生活に差し障りのない状況の中で進めていくのが最善と判断した。

**問** 行政も議会も町民の信頼を失ったと考える。責任の取り方として町民に問うというのもあるが。

**答** まず、そこまでは考えていないのでご理解をいただきたい。

金木 直文 議員



# 問 今後のサンプラ 町民の声を

## 答 町民・観光客アンケートも参考に



一般質問  
音声配信

いきいき交流センター  
の管理運営

**問** 指定管理者から令和4年度の指定管理料を、これまでの2400万円に加え、1800万円の増額が要望された。町は売上げの減少、経費の増加を踏まえて試算し、妥当と判断した。次年度からの4200万円の支出は、施設オープン当初には全く想定されていなかったはずで、こうした事態が続くとすれば、町財政にとって重い足かせとなるのは必至。

町として、指定管理者への評価は。

**答** 施設利用者は減少傾向であったものの、地元食材を使用したメニューの開発など、集客増やサービスの向上などの企業努力に取り組んでいただいている。新型コロナウイルス感染症の影響による制限等により、利用者が落ち込む状況下でも感染予防に努めた運営を行っており、安心・安全に利用できるよう適切な管理運営に努めていただいている。

**問** 指定管理料の財源は。指定管理者に納めていただく納付金や入湯税

ふるさと納税制度の活用や地域観光への支援を募るなど新たな財源の開拓にも努め、一般財源の増加は可能な限り抑えたい。営業での黒字分は

**答** 決算で黒字(利益)が出た場合、黒字分はどう取り扱うのか。

**問** 現在の協定内容には記載されておらず、町側からはどうこうとは言えない。今回、指定管理料が増額されることでもあ

り、今後は増額もあれば減額もあるとの認識で、協定の改定を事業者と相談していきたい。

**経営改善対策は**

**答** コロナ禍であっても、経営改善対策は。

**問** 収益向上のための改善策を指定管理者と共に模索しているところ。レストランメニューの見直しや道の駅としての売店の充実など、ソフト面での売上げ向上に取り組んでいる。また、光熱水費等の固定費の節約にも努める。



はほろ温泉サンセットプラザ (正面玄関)

### アンケート調査も

**問** 問もなく施設オープン30年。今後どのように改修、運営をしていくのか。町民アンケートによって町民の意見を聞いてみてはどうか。

**答** この施設は、町の観光拠点としても重要な役割を担っている。利用客の満足度を高めるため、町民や観光客を対象としたアンケート調査等の意見も参考にしたいと考えており、施設の安全確保や利便性向上のために必要な改修内容の抽出と併せ



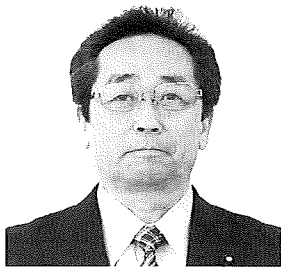
はほろ温泉サンセットプラザ (東側入口)

て、改修方法や財源確保等も検討を進めていきたい。

現段階では、次期協定について決定していることはないが、できる限り早い時期に検討を開始していきたい。

現在のコロナ禍がどう推移していくのか見通せないが、国や道の交付金も絡めての対応でなければ町単独では難しい。議会とも相談しながら進めたいと考えている。

工藤 正幸 議員



# 建設産業への振興対策を



一般質問  
音声配信

## 答 空き家対策事業を有効活用する

### 住宅リフォーム

#### 助成制度の実施を

**問** 民間産業に仕事があり、雇用の場があることによつてこそ、経済活動の活性化につながるものと考えている。

**答** 過去に9年間実施していた住宅リフォーム助成制度は、町民の要望も高く、建設事業者においても事業を進めるうえで有効な制度であった。

この事業を再度実施する考えはないか。

**答** 住宅リフォーム助成制度による地域経済への

効果があったことは評価していたが、福祉対策など新規事業の実施に伴つて財源確保や、請負事業者における受注過多による事業の未執行などの課題を踏まえ終了した経緯があることから、再度実施することは考えていない。

**問** 過去のことでなく、今後の町内の経済を活性化させるために、効果のある事業を実施していくことが重要だと思つた。

**答** 住宅関連の事業に空き家対策事業があり改修もできるので、町内建設

事業者の雇用や活性化になると考えている。

**問** 空き家対策事業の改修は、空き家になつている家を改修できる制度で、リフォーム助成制度は、住んでいる家を改修するもので、今住んでいる家をリフォームしたい町民が多い。地域経済活動に有効な予算を組むことにより、町の産業振興を促進できると思つた。

**答** 質問は理解できるが個人の財産にいつまでお金を出すのかと言つてもあり実施は難しい。

### 地元業者施工の

#### 新築住宅増を

**問** 建設産業の活動を推進するために、新築住宅助成制度を実施すべき思つた。

**答** 新築住宅建設に対する新たな助成制度の創設は難しい。

**問** 住宅を建設する際に、地元業者を活用することは経済活動の活性化になり、予算の中に働く場が増える事業を組み合わせ、町内の建設産業の促進を



はほろ温泉サンセットプラザ

**問** 公営住宅をはじめ、ほかの住宅施策もあるので建設事業者の活性化になると考える。新築住宅建設への助成制度の創設は難しいものと考えている。

**答** 公営住宅をはじめ、ほかの住宅施策もあるので建設事業者の活性化になると考える。新築住宅建設への助成制度の創設は難しいものと考えている。

### サンセット

#### プラザの改修は

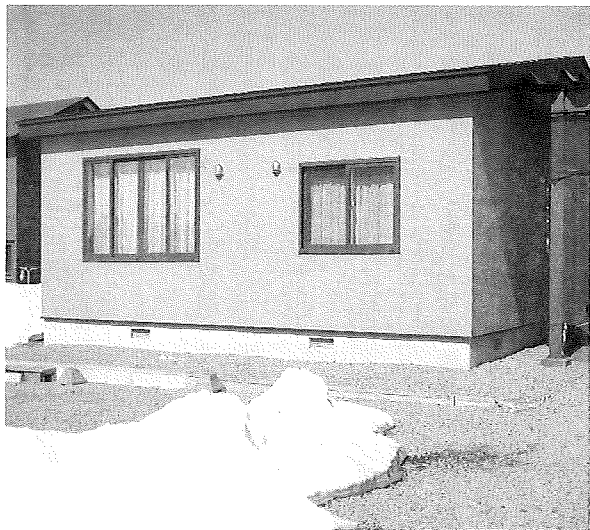
**問** はほろ温泉サンセットプラザは、経過年数に伴つて老朽化が著しいと感じている。道の駅の機能拡充も含めた改修を実施し、万全の態勢で誘客に

努め、観光産業を発展させるべきと思つた。

**答** 施設の安全確保や利便性向上のために、町民や利用者等の意見も参考にして、改修方法や財源確保等も検討していく。

**問** 道の駅の機能を拡充させて、羽幌名産品の売場を充実させ販売増を目指し、7階のレストランと1階の軽食堂も営業して来店者の満足度を上げて売上げ増に努めてはどうか。

**答** 提案ということである。



地元業者施工の新築住宅

意見をを受けて修正

(12月21日開催)

◆第7次総合振興計画

1 全体を通じた変更

【意見】新しい用語や一般に浸透していない用語の記述があるため、わかりやすいように対応してほしい。  
↓用語解説を追加

2 主な個別計画

【意見】施策項目にどの個別計画が関連しているのかを示すべきではないか。  
↓「主な個別計画」に「関連する施策項目」を記載するなど記載方法を検討中

3 基本目標及び施策項目

【基本目標】内容に合わせて表現を修正

【基本項目】「〇〇の振興」、「〇〇の充実」等といった形に表現を統一

4 施策項目

【意見】伝わりにくい表現や、現状と課題ではないことが書かれている。  
↓伝わりにくい表現などを修正

正

《主な質疑》

【質問】前回の委員会、一般質問を受けて町長からは新たな指示はあったのか。

【回答】特にない。

【質問】個別計画に記載していないものについては、現状取り組んでいることなどを記載しては。

【回答】担当課と確認していきたい。

【質問】個別のところを終始しているの、地域のよさを全体として出していくというところを、まずは入れられないのか。

【回答】考えさせていただきたい。



羽幌町役場

指定管理料を増額

(3月2日開催)

◆羽幌町のいきき交流センター(はぼろ温泉センタープラザ)指定管理事業

担当課より、指定管理者から物価水準、経営環境、施設維持管理等に伴う経費負担増のため、令和4年度からの指定管理料の増額についての要望があり、検討した結果、指定管理料を変更する旨の説明を受けた。

1 これまでの経過

指定管理者要望

【指定管理料の変更(増額)】町回答(支援金による対応)指定管理者申出

【指定管理解除(撤退)】町返答【指定管理料等変更】

2 協議内容

① 指定管理料

現行 2400万円  
変更 4200万円

※1800万円増額の要望

② 協定

基本協定については、指定管理者側からの要望で一部変更を求められ、要望内容等を検討。

3 今後のスケジュール

① 指定管理料

・債務負担額の補正  
※令和4年度と令和7年度  
・予算計上(令和4年度補正)

② 基本協定の一部変更

・指定管理料変更等の協議事項の協定書への明記

■羽幌町いきき交流センター収支状況

実績(平成30年度)※コロナ前  
・収入合計 3億1191万円  
・支出合計 3億1121万円

・差引額 70万円

見込(令和4年度)

・収入見込額 2億4950万円  
・支出見込額 2億6753万円

・差引額 ▲1803万円

《主な質疑》

【質問】以前からもこのような話はあったのか。

【回答】コロナの影響もあり一昨年からあった。

【質問】1800万円増額し

て他の事業に影響はないのか。また、財源はどうするのか。  
【回答】財務課と協議している。

【質問】今回の増額に対して、町民にはどのように理解してもらおうのか。

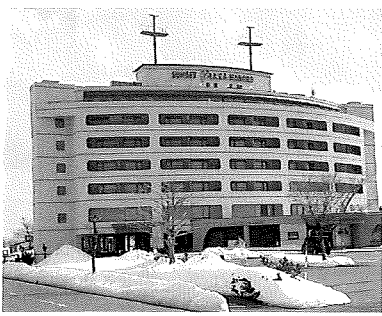
【回答】指定管理者側も増額に見合った内容にしないと理解されないと考えている。

【質問】道の駅としての役割をどう考えているのか。

【回答】観光の拠点として観光協会と協議している。

【質問】コロナ禍のなかで基本協定を見直すべきなのか。年度協定もあり、毎年、債務負担行為の変更はできるのか。

【回答】基本協定には指定管理料が記載されていないので変更したい。年度協定も状況により金額を変更できるように明記していきたい。



羽幌町いきき交流センター

# 文教厚生常任委員会

## 魅力ある学校づくりを

(2月24日開催)

### ◆羽幌高等学校への

#### 支援状況

■北海道羽幌高等学校教育振興事業補助金

#### 【事業趣旨】

・羽幌高等学校の教育の振興及び保護者の経済的負担の軽減を図り入学生徒の確保のために羽幌高等学校教育振興会が行う事業に対して、予算の範囲内で補助金を交付する。

#### 【事業内容及び実績】

1 魅力ある学校づくり事業補助金

(1) クラブ活動支援費

・ 12クラブ (体育系、文科系)

(2) 資格取得費支援

・ 各種資格取得受験料

・ 模試受講料 1回2千円

※合わせて1人5回まで

(3) 進路指導費

・ 企業説明会、オープンキャンパス参加旅費

・ 学習支援アプリ利用料

2 生徒支援事業補助金

(1) 入学準備金

・ 羽幌高校入学者の保護者に対し生徒一人当たり5万円。

(2) 通学費補助

・ 羽幌町外に住所を有し、羽幌高校に在籍するものが通学のために利用する区間のバス通学定期券購入費用の全額。なお、他の補助金等を受ける場合はその金額を除く。

#### 《主な質疑》

【質問】羽幌中学校を卒業して羽幌高校へ進学した生徒数は。

【回答】44名が卒業して、28名が入学予定。

【質問】入学準備金については、羽幌中学校出身者だけの支援なのか。

【回答】入学者全員を対象にしている。

【質問】来年度に向けて新たな支援とかはあるのか。

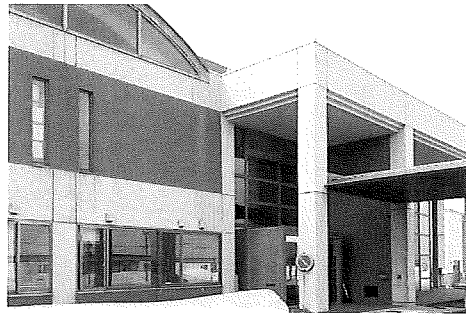
【回答】補助対象としては現在行っているものを継続していく。

## 使用料は据え置き

◆羽幌町総合体育館の設置及び管理に関する条例の一部改正(使用料)

1 現在の金額設定

直営となり、条例に規定する使用料となるため、激変緩和として、1年間は料金を据え置くこととした。



総合体育館

2 緩和期間経過後の使用料

緩和期間経過後は自動的に条例に規定する使用料に戻る。こととなる。そのため改めて本来の使用料としての金額設定が必要と考え、緩和期間の1年間延長の条例改正案を次期3月定例会に提出したい。

# コロナ対策特別委員会

## 新成人でクラスター

(1月6日開催)

### ◆令和3年度事業の進捗状況及び追加事業

事業実績等により補助する事業などを除き、ほとんどの事業が完了している状況である。追加を予定している事業としては3事業を予定している。

### ◆令和3年度国の補正予算に伴う地方創生臨時交付金申請予定事業

・ 15事業を予定している。

(2月4日開催)

### ◆クラスター発生の経緯

1月9日の成人式の前日8日に、新成人による友人同士の飲食を伴う会合が開催され、その会合に参加した参加者が11日陽性と判明され、留萌保健所では同じ会合に参加した参加者に対しPCR検査を実施し、1月13日時点で15名の陽性者が確認された。陽性者の行動歴などから判断してクラスターと認定した。

## ◆ワクチン接種の状況

12歳以上人口	60666人
1回目接種者数	5738人
2回目接種者数	5694人
接種率はそれぞれ、	94.59%、93.87%

1、2回目のワクチン接種の対応は継続中。追加接種については、医療従事者、施設従事者、施設入居者の順に行い、2月1日より一般接種開始となっている。

## ◆嘆願書(飲食店一同、個人事業主等)に対する考え方

飲食店一同からは、まん延防止等重点措置が発出され、一定の協力が支給予定ではあるが、1月27日以降の協力金であり、町内の飲食店等に対しては町独自支援の要望について嘆願書が出された。

#### 《主な質疑》

【質問】町はこれらの嘆願に対し温かい対応はできないのか。

【回答】国、道の支援があるので、総合的な判断で、町としては難しい。

# 公共施設調査研究特別委員会

## 天売複合化施設建設を2年先送り

(2月17日開催)

### ◆公共施設における整備年度の一部変更

#### 整備年度の一部変更

羽幌町外2町村衛生施設組合において、現在実施している、新一般廃棄物処理施設の工期変更に伴い、年度別の事業費が変更となり、その結果、公共施設における整備年度の一部変更が生じると、町長からの説明があった。

■負担金内訳(千円未満切り捨て)  
令和3年度

【当初】 2億3293万円  
【変更後】 8697万円  
比較 ▲1億4595万円

令和4年度

【当初】 4億8207万円  
【変更後】 2億9963万円  
比較 ▲1億8243万円

令和5年度

【当初】 3億465万円  
【変更後】 5億6075万円  
比較 2億5609万円

2 整備年度を変更する施設及び年度

①天売複合化施設

令和4年度↪令和5年度  
令和6年度↪令和7年度

②中央公民館旧館

令和7年度着工↪令和8年度着工

③総合体育館(外壁等)

令和6年度↪令和4年度

④総合体育館(LED化等)

令和5年度↪令和6年度

3 整備年度を変更しなければならない理由

同組合が現在実施している当該事業に係る年割額が変更となり、令和5年度の負担額が大幅に増加したことから、同年度に多額の過疎対策事業債を充当する事業を実施することは非常に困難である。また、初年度の着工が遅れたことから、契約期間の延長に伴う施工費や管理費等の増加も予想され、当該年度に係る負担額が更に増加する可能性は否定できず、これを補填するための財源確保が必要となる

ことが想定されることから、令和5年度については、新規の大型事業を実施しないよう調整が必要と判断した。

### ≫ 主な質疑 ≪

【質問】天売複合化施設は当初の予定から5年延期となるが、島民に対してどのように説明するのか。

【回答】副町長と学校管理課長で説明に行ってくる。

【質問】町民に対してはどのように説明するのか。

【回答】広報紙等を通じて説明していきたい。

【質問】前回の延期の際には天売島民から請願書も出されている。それでも延期をするのか。

【回答】衛生施設組合の事業で令和5年度の過疎債が膨らむため、このような結果になった。

【質問】なぜ、衛生施設組合の事業が予定通りできなかったのか。

【回答】6月に議決を経て着工予定だったが、衛生施設組合議会で議決を得られなかった。

【質問】町長として否決された時点で、財源確保に向けて国や北海道に対して交渉はしたのか。

【回答】これから考えていきたい。

【質問】ここまで全く交渉はしなかったのか。

【回答】そうそう簡単にはお願いできるような額ではないと判断した。交付金についてはこれから考えていきたい。

【質問】過疎債の件については、改めて令和3年度、4年度の減額したことも含めて北海道と協議すべきでは。

【回答】改めて協議していきたい。

【質問】令和6年度には焼尻小中学校の建設予定だが、予定通り建設できるのか。

【回答】天売、焼尻同時進行で考えている。  
※3月2日にも同特別委員会が開催された。

### 議会からのお知らせ

2月10日より議会意見箱を役場、焼尻・天売両支所に設置しています。

■今回、天売複合化施設についての意見が投函されました。貴重なご意見として、今後も所管委員会において調査等を行ってまいります。

